

## 相模原市次期総合計画策定支援業務委託 企画提案書の作成方法

## 1 基本事項

企画提案の内容は、実施要領及び別紙1「相模原市次期総合計画策定支援業務委託仕様書」に定める業務を見据えたものとする。

## 2 提案項目について

相模原市次期総合計画の策定に係る基礎調査業務を行うもの。以下の業務内容以外に、必要な調査事項及びその手法、検討すべき内容等があれば、技術提案として提案しても構わない。なお、その提案内容の実施に係る費用については見積書の金額に含めること。

## (1) 基礎調査

## ア 社会経済動向の分析

本市を取り巻く全国的な社会経済環境の動向と今後の見通しを検討・整理すること。

## イ 現総合計画の現状と課題の整理

現行計画である「未来へつなぐ さがみはらプラン～相模原市総合計画～」における施策分野別の現状と課題を踏まえ、全国的な傾向と比較を行うなど、今後対応すべき課題を整理・分析すること。

## ウ ア及びイを踏まえ、次期総合計画の策定に当たり対応すべき課題を整理・分析すること。

## (2) 基礎フレーム調査

## ア 基礎フレームの推計

人口動態をはじめ、市が実施する人口推計を基に、概ね10年の産業フレーム、土地利用フレームの将来推計を行うこと。また、各フレームの推計に当たり収集・分析された事項から市財政への影響を与える事項を定性的に考察すること。なお、財政フレームは市が作成する。

## イ 課題の分析

アを踏まえ、推計から分かる課題を整理し、今後対応すべき課題を整理すること。

※調査区域は市全体、各区、旧4町地域とし、世帯数については、まちづくり区域(22地区)別のものを合わせて作成する。

## (3) 自治体における総合計画の情報収集・分析

## ア 総合計画の情報収集

他の指定都市及び他自治体の総合計画について、以下の情報収集・分析を行うこと。

- ・策定方針
- ・計画の構成・計画期間
- ・掲載内容の構成
- ・計画策定の検討体制・市民参加の取組内容
- ・その他、上記以外の提案

## (4) その他の提案

(1)～(3)以外で技術提案がある場合は、その他の提案であることがわかるように提案すること。